

研究課題名	NSTに依頼のあった術後創傷治癒遅延症例における耐糖能異常の実際
研究機関名	武藏野赤十字病院
研究責任者	所属 内分泌代謝科 氏名 早川 恵理
研究期間	(西暦) 倫理審査委員会承認後 ~ 2026年6月
研究の意義・目的	糖尿病患者の術後合併症の頻度は20~30%と高く、入院期間も長期化することが知られているが、術後創傷治癒の遅延を認めた症例においてどの程度耐糖能異常の患者がいるかについての報告は少ない。そのため当院の栄養サポートチーム (NST) に介入依頼のあった創傷遅延症例における耐糖能異常者の割合やその臨床的特徴を検証することを目的とした。
研究の方法 (対象期間含む)	術後の創傷治癒遅延改善目的でNSTに依頼のあった症例において、採取した血液検査値・身体所見などをレトロスペクティブにカルテより抽出し、データ解析を行う後ろ向き観察研究である。
①試料・情報の利用目的及び利用方法 (匿名加工する場合や他機関へ提供される場合はその方法含む) ②利用し、又は提供する試料・情報の項目 ③利用する者の範囲 ④試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称	① 患者様の身体所見、血液検査データから患者の臨床的について解析を行う。 ②身長、体重、年齢、性別、治療内容、血液検査、臨床症状など、2014年4月～2025年10月に術後の創傷治癒遅延改善目的でNSTに依頼のあった症例 ③研究責任者、研究分担者 ④武藏野赤十字病院 内分泌代謝科 早川 恵理 武藏野赤十字病院 院長 黒崎 雅之
問合せ先	当研究に自分の試料・情報利用を停止する場合等のお問合わせ 〒180-8610 東京都武藏野市境南町1-26-1 武藏野赤十字病院 所属 内分泌代謝科 氏名 早川 恵理 TEL : 0422-32-3111 (代表) 6771 (事務局内線) FAX : 0422-32-3525